



拓進小の教育の構想

教育目標

希望の道をたくましく進む子の育成

つよい子
たくましく
健康な心身をもつ子

まなぶ子
正しさを求め、
進んでまなぶ子

やさしい子
思いやりの心もち、
助け合う子

社会・教育界の動向

- ・少子高齢化、グローバル化、情報化などによる急激な社会の変化
- ・主体的・対話的で深い学び
- ・個別最適な学びと協働的な学び
- ・GIGA スクール構想、教育DX
- ・誰一人取り残さない教育の推進
- ・働き方改革の推進
- ・学校組織力の強化

法体系が示す理念的人間
・人格形成
・学習指導要領改訂の趣旨
(豊かな人間性や社会性、国際社会に生きる日本人としての自覚の育成、基礎基本の確実な定着)

北海道教育の目指す姿

【基本理念】

自立

○自然豊かな北の大地で、世界を見つめ、自立の精神にあふれ、自らの夢に挑戦し、実現していく人を育て

共生

○ふるさとへの誇りと愛着を持ち、これからの社会に貢献し、共に支え合う人を育て

胆振管内教育推進の重点

子どもの「よさ」を徹底的に伸ばす学校づくり
～学校、地域、社会のウェルビーイングの向上～

- 1 資質・能力の向上
- 2 特別支援教育の充実
- 3 生活・学習習慣の確立
- 4 地域との連携・協働
- 5 教員の人材育成
- 6 働き方改革の推進

<学校における重点達成の鍵>

【ゴールイメージの共有】【エビデンスの活用】【短期サイクルの創出】【役割連携の強化】【心理的安全性の確保】
⇒【精選・徹底・継続】

子どもの実態

- 進んで挨拶をし、きまりを守って生活している。
- 友達に優しく接する児童が多い
- 朝学習や国語の学習を通して、意欲的に読書活動に取り組んでいる。
- 「学年×10分+10分」の家庭学習習慣の定着に課題がある。
- 主体的に学び、思考・判断したことを場に応じて表現する力など、学力向上を一層図ることが求められる。

学校経営方針

『児童の主体性・協働性・受容性の育成』 ～子どもの成長のために協働する学校～

学校経営の重点

たくましく生きるための健康な体づくりを進める学校（つよい子）

基本的な生活習慣の定着・運動の日常化
基本的生活習慣の定着と主体性を育むための家庭と連携した取組の推進
「情報端末機器の約束」の指導と啓発
感染症対策の継続
運動環境の整備、体力づくりや体育授業の改善・充実

一人一人に主体的に学ぶ力と確かな学力を育てる学校（まなぶ子）

授業改善の徹底
主体的・協働的に学び、子どもが「できた」「分かった」を実感できる授業
共通取組事項・場面の推進、専科・教科担任制による授業の質の向上
ICT やタブレットの積極的な活用による個別最適な学びと協働的な学びの推進
特別支援教育の考え方を活かした学習指導・学級経営の充実

家庭学習の指導

主体的な学習習慣の確立、家庭学習の質の向上に向けた指導と連携

豊かな人間性を育て、他者を思いやる人を育てる学校（やさしい子）

不登校、いじめ問題への対応
自己肯定感や自己有用感を育む教育活動と縦割り等による異学年交流の推進
「生徒指導提要」やガイドブック・支援ツールを踏まえた取組の推進
未然防止・早期発見及び事案対処、長期化・固定化の防止、自立支援
児童会主体のいじめをなくす取組、いじめを許さないルール作り
道徳教育の充実（授業改善・授業公開、「道徳の日」の設定）

今年度の重点

チャレンジ拓進小～自己決定を全ての教育活動で～ 「かしこく・仲よく・かっこよく」 合言葉～みんなで みんなを～

苫小牧市教育大綱

(2023～2027 年度)

【基本理念】

○未来の社会をつくる人づくり
「教育の目的はひとづくりであり、今日の教育が子どもたちの未来をつくり、未来の社会をつくる」という教育の重大な使命を自覚し、教育の振興と発展に向けて取り組む。

【教育推進の指標】

○未知なるものに果敢に挑戦する自立の精神あふれ、連帯と共生の豊かな心と活力にあふれる人を育てる（自立・連帯・共生）

【基本施策】

- 1 確かな学力の育成
- 2 これからの時代に求められる資質・能力の育成
- 3 多様な価値を尊重する豊かな心の育成
- 4 体力向上・健康教育の充実
- 5 特別支援教育の充実
- 6 学校段階間の連携・接続の推進
- 7 不登校児童への支援の取組の充実
- 8 学校と地域の連携・協働の推進
- 9 学びのセーフティネットの構築
- 10 教育環境・学校施設・設備の充実

保護者の願い

- 各教科における学力の定着を図ってほしい。
- 思いやりのある豊かな人間性を育ててほしい。
- 主体的に他者と関わり合えるコミュニケーション能力を身に付けてほしい。
- 「知」「徳」「体」をバランス良く育ててほしい。
- 安全で安心できる学校であってほしい。

今年度の重点取組事項

一人一人に主体的に学ぶ力と確かな学力を育てる取組

授業改善の徹底（主体的で分かる・できる授業づくり）

- ・一体感ある指導の推進（単元・板書・ノート計画（国語・算数）の精査と改善、学習規律の徹底）
- ・「主体的・対話的で深い学び」（共通取組事項、共通取組場面）の授業実践と評価・改善/研修活動の充実
- ・ICT 等を活用した多様な学びと自由進捗による児童主体の個別最適な学びと協働的な学びの推進
- ・基礎学力定着に向けた取組（補充学習、個別指導の充実）
- ・授業における学校図書館活用の充実
- ・通常学級における支援や配慮を要する児童への手立ての確立（ユニバーサルデザイン化）、組織的な対応の推進
- ・インクルーシブ教育（交流及び共同学習、特別活動）の充実に向けた連携・協働の充実
- ・専科や教科担任制の推進による協働的な指導体制の構築と授業の質の向上
- ・啓発学習等の積極的な公開

◇学習に関する児童アンケート「授業が分かる」国語・算数 90%以上

主体的な家庭学習の推進・連携

- ・自主学習を中心とした毎日の学習習慣の確立
- ・家庭学習の手引きの活用、調査による実態把握と改善指導、主体的な取組を促す家庭学習カードの活用及び保護者への啓発、授業と連動させた学習内容の指導、学習プリント等の常備
- ・読書習慣を身に付ける取組の推進

◇「家庭学習（宿題・自主学習）に進んで取り組む」児童低学年85%、中高学年90%以上

総合的な学校力を向上させ、保護者・地域に信頼される学校

学校力の向上

- ・人材育成（ミドルリーダー・若手教員）
- ・教師力（資質・能力）、組織力の向上
- ・教育の質の向上を図る働き方改革の推進（業務内容の精選・重点化、定時退勤の推進等）
- ・危機管理への意識向上と体制確立

家庭地域との連携

- ・ホームページ・さくら連絡網による学校の取組の発信、危機管理マニュアルの周知
- ・参観日、面談、オープンスクールの実施
- ・学校評価等による保護者・地域の意見、要望を踏まえた連携と取組の推進

エリア3校での連携

- ・学校教育力向上エリア会議
- ・コミュニティスクールによる地域連携、人材活用
- ・学力向上に係る実践交流
- ・特別支援教育における支援体制の充実
- ・生徒指導などの情報共有
- ・系統性、統一性のある取組（教育課程の改善）

豊かな人間性を育て、他者を思いやる人を育てる取組

不登校、いじめ問題への対応（仲のよい学級・学校づくり）

- ・主体性や自己有用感を高め合いを認め合う学級経営《学級活動、学校行事、異学年交流等》
- ・児童がつくる教育活動の充実（主体的な学校行事、児童会活動、縦割り活動等）
- ・児童理解による信頼関係の構築（実態把握と情報共有）
- ・学習・生活規律の徹底（全職員による一体的・重点的な指導、納得感を高める指導）
- ・いじめや不登校への組織的な対応と関係機関等との連携
- ・アンケート及び教育相談の充実
- ・道徳教育の充実（年2回の「道徳の日」の設定、保護者や地域への授業公開と連携に向けた情報発信）
- ・挨拶運動の推進と相手や場に応じた言葉遣いの指導

◇児童アンケート「学校は楽しい」90%以上

たくましく生きるための健康な体づくりを進める取組

基本的生活習慣の確立・運動の日常化

- ・基本的生活習慣の定着と主体性を育むための家庭と連携した取組の推進
- ・「情報端末使用時の約束」の指導と啓発（ゲーム・スマホ安全教室の実施）
- ・感染症対策の継続
- ・危険回避能力を高める取組
- ・体育の授業の充実「課題」「まとめと振り返り」の視覚化
- ・主体的な体力づくりに向けた取組（個人目標・計画/環境整備/評価、掲示・コーナーの工夫）
- ・新体力テストの分析と目標達成外種目の強化

◇児童アンケート「体育の授業でたくさん運動している」95%以上